

2009年12月10日

報道関係者各位

チョコレボ実行委員会

～ 「チョコレボ」エコプロダクツ 2009 に出展します！ ～

東京ビッグサイトにて 12/10(木)～12/12(土)

フェアトレードやオーガニックなど「人と地球にやさしいチョコレート」を広めるためのキャンペーン“チョコレボ”(Choco-Revo!!)を推進する、**チョコレボ実行委員会**(代表: 星野 智子)は、12月10日(木)～12日(土)まで、東京ビッグサイトにて開催される、国内最大級の環境展示会「エコプロダクツ 2009」Enjoy!ソーシャル Joinゾーンにて「チョコレボ」として出展いたします。

昨年に引き続き出展するチョコレボブース。今年は**チョコレボ・ガーナプロジェクト**をさらに詳しくご紹介いたします。フェアトレードやオーガニックなど、「人と地球にやさしいチョコ」をみんなで広めるキャンペーンからさらに進化し、**いよいよチョコを作る人たちと手を取り合ったプロジェクト、チョコレボ・ガーナプロジェクトがスタートします。**ブース内では、ガーナプロジェクトの説明パネル含め、カカオの森をイメージした「**ジオラマ**」や「**飛び出す絵本**」も展示いたします。また、東京都内にある3大学のフェアトレードサークル(一橋大学「ラポンテ」、早稲田大学「Cafaire(カフェアー)」、立教大学「フェアトレードパートナー」)の各大学オリジナルパッケージのフェアトレードチョコレート「**まちチョコ**」も販売いたします。みなさま、ぜひお立ち寄りください!

【 詳細 】

～ チョコレボブースでは～

カカオの森をイメージした「ジオラマ」が登場!

チョコレボのオリジナルフェアトレードチョコ1個を100円でお買い上げ下さった方はジオラマに木を植えることができます。日本の消費者が人と地球にやさしいチョコを選ぶことで、ガーナのような生産国の森や持続可能なカカオ生産のしくみを生産者の人たちと一緒に作っていくことを体感出来ます。ジオラマにはガーナの子どもたちが作成した粘土や絵も置かれる予定です。

また、ガーナプロジェクトをイメージし解説したチョコレボ手作りの「**飛び出す絵本**」も展示いたします。

チョコレボ・ガーナプロジェクトのご紹介

フェアトレードやオーガニックなど、「人と地球にやさしいチョコ」をみんなで広めるキャンペーンからさらに進化し、いよいよチョコを作る人たちと手を取り合ったプロジェクトチョコレボ・ガーナプロジェクトがスタートします。

チョコレボ・ガーナプロジェクトで目指していること、

人と地球にやさしい生産方法でつくられたカカオが評価され市場につながるしくみ作りをサポートします。
人と地球にやさしいカカオ栽培が、収穫量や品質の向上につながるようカカオ生産者の技術指導を関連機関と協働してサポートします。
子どもたちが学校に通い、環境教育を受けられるようサポートします。
現地生産者の情報を消費者にわかりやすく伝えます。

～ 地球にやさしく適切な栽培方法を身につけた生産者は、カカオの品質を上げ収穫量を増やすことができます。そして、その志は確実に彼らの子どもたちに伝えられています。しかしながら、森を守り子どもたちに森の大切さを教えられるカカオ生産者は、まだまだほんの一部にすぎません。つくる人と、食べる人、そして地球の幸せのために、現地NGO、研究機関などと協働し「人と地球にやさしい」カカオ生産者育成を推進するチョコレボの新たなプロジェクトにご協力ください。～

フェアトレードチョコ「まちチョコ」の販売

都内にある3大学のフェアトレードサークルにより、商店街など地域限定で販売することでフェアトレードをより多くの人に身近に感じてもらうとともに、街の活性化も目指してつくられた「**まちチョコ**」。

チョコレボは、今後も学生や非営利の団体などと連携し、「人と地球にやさしいチョコ」をみんなで広めるキャンペーンを応援していきます。

学生さんたちの熱く、かわいいチョコレボ。販売もしておりますのでぜひご覧ください。

開催概要

名称: エコプロダクツ 2009 [第 11 回]

会期: 12/10(木)~12(土) 10:00~18:00 (12(土)は 10:00~17:00)

会場: 東京ビッグサイト(東展示場 1~6 ホール)

東3ホール Enjoy!ソーシャルJoin にて「チョコレボ」として出展(URL:<http://eco-pro.com/eco2009/highlights/enjoy/index.html>)

主催: (社)産業環境管理協会、日本経済新聞社

入場料: 無料

出展規模: 721 社・団体 / 1,735 小間 (2008 年出展実績: 758 社・団体 / 1,796 小間))

来場者見込: 180,000 人(2008 年来場実績: 173,917 人)

詳しくは、エコプロダクツ2009 の公式 Web サイト <http://eco-pro.com/eco2009/> をご覧ください。

エコプロダクツ展とは

日本の環境技術は世界一だと言われています。しかし、温暖化問題が深刻になる中、世界一のはずの技術の普及は思ったほど進んでいません。環境製品を当たり前のように使う時代 それは企業だけの力や高い技術だけでは不可能です。行政、自治体、NPO、学生、そして市民。そうしたすべての力、すなわち社会の力を結集することが必要です。エコプロダクツ展は企業や行政からの出展とともに、ビジネスマン、一般消費者、学生などすべての力が集まる展示会です。エコプロダクツ展で、このすべての力=ソーシャルパワーを結集し、エコプロダクツを当たり前のように使う時代に、そして環境に明るい未来をつくりましょう。

エコプロダクツ2009 の公式 Web サイト <http://eco-pro.com/eco2009/> より抜粋

フェアトレードとは

生産者組合のよりよい運営や、有機や伝統的農法などの環境にやさしい生産方法に取り組む途上国生産者に対し、適正な価格での長期的取引を保障し、生産者の経済的・社会的自立や環境保全を支援する活動。

国際的なフェアトレード団体が、ILO に準拠した児童労働の制限や環境保全等の規格を設け、世界的に取り組んでいます。

チョコレボ(Choco-Revo!!)とは

カカオ農園での児童労働や周辺での森林伐採という、チョコレートの裏にあるビターな現実に対し、フェアトレードやオーガニックなどの「人と地球にやさしいチョコレート」の一般認知度を高め、プロモーションを行うことを目的とするキャンペーンです。カカオの代表的産地である西アフリカ諸国では、約 28 万人もの子どもがカカオ農園で危険な労働に従事しているとされています。カカオ農園で働く子どもたちの中には、長時間にわたる労働のため、学校に行く機会を失っている子どもや、更に貧しい国々から労働力として連れて来られた子どもたちのケースが報告されています。

データは ILO(国際労働機関)ウェブサイトより

チョコレボ実行委員会

チョコレボ実行委員会は、フェアトレードやオーガニックなどの「人と地球にやさしいチョコレート」を広めたい、という想いを共有する有志で構成された非営利の団体として、2006 年より本格始動しました。

キャンペーン“チョコレボ”の推進実行委員会として、「人と地球にやさしいチョコレート」に関する情報をオフィシャルサイトやイベントを通じて発信するほか、日本初となったフェアトレード・マーケティング調査(2007年7月、2008年11月実施)、様々な企業や団体、アーティストとのコラボレーション企画など、新しい取り組みを実施しています。2007年からは、ガーナで森を守りながら子供たちを学校へ通わせる生産者のカカオを使ったチョコレートの開発を目指し、様々な企業と協働するプロジェクトを進行中であり、近い将来、法人化取得を目指しております。

プロジェクトを推進する「人と地球にやさしいカカオ」輸入事業の一環として、本年度(2009)全日空商事株式会社とチョコレボ実行委員会の契約主体でもある株式会社インヴォルブの協働事業として、JETRO(日本貿易振興機構)の開発輸入企画実証事業に採択されました。

リリースに関するお問い合わせ

チョコレボ実行委員会

広報担当: 小笠 / 高橋 Email: press@choco-revo.net TEL: 03-6912-5778(星野)

URL: <http://www.choco-revo.net>